

貸借対照表

2014年11月30日 現在

ホクレン株式会社

(単位： 円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
【流動資産】	112,526,655	【流動負債】	101,892,446
現金・預金	54,254,694	未払金	24,342,107
受取手形	1,614,447	短期リース債務	63,200
売掛金	35,647,065	未払法人税等	182,500
半製品	993,000	未払消費税	4,927,600
仕掛品	7,193,765	預り金	3,299,708
原材料	8,518,352	支払手形	51,461,846
貯蔵品	11,863	買掛金	17,615,485
貯蔵品（包装資	2,953,065	【固定負債】	16,184,906
貯蔵品（木管ボ	711,017	長期リース債務	16,184,906
貯蔵燃料	408,150	負債の部合計	118,077,352
前払費用	221,237	純 資 産 の 部	
【固定資産】	19,670,141	【株主資本】	14,119,444
【有形固定資産】	19,356,354	資本金	10,000,000
建物附属設備	494,755	資本剰余金	70,000,000
機械装置	1,589,588	資本準備金	70,000,000
車両運搬具	336,234	利益剰余金	-65,880,556
工具器具備品	687,671	その他利益剰余金	-65,880,556
有形リース資産	16,248,106	繰越利益剰余金	-65,880,556
【無形固定資産】	303,787		
電話加入権	303,784	純資産の部合計	14,119,444
施設利用権	3		
【投資その他の資産】	10,000	負債及び純資産合計	132,196,796
出資金	10,000		
資産の部合計	132,196,796		

(注記事項)

1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 資産の評価基準及び評価方法

①棚卸資産

製品、原材料、仕掛品	移動平均法による原価法
貯蔵品	個別法

(2) 固定資産の減価償却の方法

①有形固定資産

主として定率法によっている。ただし、平成 10 年 4 月 1 日以降に取得した建物（建物附属設備を除く）については定額法によっている。

②無形固定資産

定額法によっている。

(3) 引当金の計上基準

①貸倒引当金 ……債権の貸倒による損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上している。

②賞与引当金 ……従業員の賞与支給に備えるため、支給見込額の当期負担額を計上している。

(4) その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項

①外貨建の資産及び負債の本邦通貨への換算基準

外貨建金銭債権債務は、期末日の直物為替相場により円貨に換算し、換算差額は損益として処理している。

②消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。

2. 当期純損失金額 5,440,907 円